

社会福祉法人さくまが御下賜金を拝受いたしました



(左から)中野祐介浜松市長、笹ヶ瀬慶造理事長、岩見桂浩事務局長、中野幸代施設長（2月20日市役所にて）

御下賜金拝受にあたり

社会福祉法人さくま 理事長 笹ヶ瀬慶造

この度の御下賜金拝受は、法人・職員にとって大きな名誉であり、今後の運営の励みとなります。長年、運営を支えていただいている地域・関係者・職員の皆さまに深く感謝申し上げます。これからも、地域の皆さまと職員が共に手をつなぎ、心をあわせて地域の高齢者福祉を支えてまいります。



御下賜金(ごかしきん)：天皇誕生日に際して、社会福祉事業御奨励のため、民間社会福祉事業に係る施設や団体に対して下賜される金員のこと。

拝受理由：高齢化の進む中山間地域にある町内唯一の特別養護老人ホームで、高齢者が適切な援助を受けられる生活の場を確保すべく、高齢者福祉の拠点として貢献しているため。